

2023年度 日本学生自転車競技連盟 大会参加基準

20211112版

トラック

日本学生自転車競技連盟の主催する選手権大会へは、男子選手(補欠選手も含む)については下記の参加基準を公認大会記録により満たす者のみの参加を認める。公認大会記録とは、JCF 公認の最少3名の2級以上の審判員が参画して行われる公認大会・記録会での公式記録をいう。

新人戦, 記録会, TRS 等、選手権大会でない大会はこの参加基準の対象外とする。

参加基準は、年度当初に個票に登録された記録、および当該大会エントリー期限前に提出された公認記録申請書に記載された記録により判定する。本連盟主催大会以外の大会記録での公認記録申請にあたっては、証憑(リザルト又は賞状の写し等)の添付を必要とする。

選手権大会トラックレース参加基準

A 基準 - 下記に示す種目について、それぞれ該当種目のタイムを達成していること。

スプリント フライング 200m 11 秒 199 以内

1kmT.T. 1分 07 秒 999 以内

4kmI.P. 4分 49 秒 999 以内

(1年生に限り、3kmI.P.換算 3分 40 秒 000 以内も可)

但し2年生になった時点で4kmの記録が必要)

B 基準 - オムニアム, ポイントレース, マディソン, ケイリン, スクラッチ, タンデム, TSP, TP
その他の種目については、下記に示す B 基準のうち一つ以上を達成していること。

・フライング 200m 11 秒 999 以内

・1kmT.T. 1分 12 秒 999 以内

・4kmI.P. 5分 09 秒 999 以内

(1年生に限り 3kmI.P.換算 3分 50 秒 000 以内も可)

但し2年生になった時点で4kmの記録が必要)

・トラック・レースシリーズ クラス2以上のもの

ロード

1. 男子の選手権大会ロードレース(全日本大学対抗選手権, 全日本学生選手権個人ロード, 全日本学生選手権個人ロード TT)については、下記条件を満たしている者
 - ・エントリー時点において当年度ロードカテゴリ・クラス1の者、およびクラス2の者のうち、大会要項で定めた基準、学校毎の人数枠を満たすもの。
 - ・理事会から推薦を受けた者。
2. 全日本学生選手権クリテリウム大会(男子)
 - ・エントリー時点において当年度ロードカテゴリ・クラス1の者、およびクラス2の者。
 - ・理事会から推薦を受けた者。
3. 全日本学生選手権チームロードタイムトライアル
原則として特に制限しない。ただし、大会特別規則により参加基準を設けることがある。
4. 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ(RCS)
大会要項により指定した各カテゴリ(1~3)に参加できる。

以上

2023年度 学生ランキング・ポイント配点表

20211112版

・トラックランキング

順位	1	2	3	4	5	6	7	8
全日本大学対抗選手権	25	20	16	14	12	10	8	7
全日本学生選手権	20	15	12	10	8	7	6	5
東/西日本学生選手権	12	10	8	6	5	4	3	2
全日本学生オムニウム選手権	16	12	10	8	7	6	5	4

注：個人種目にのみ配点される。一つの大会で複数種目のポイント対象順位であったとしても、全日本大学対抗選手権では上位の2種目、それ以外の大会では上位の1種目のみの得点を配点する。

・ロード選手権ランキング

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		11 20	21 30	31
全日本大学対抗選手権	50	40	33	28	24	20	16	13	10	7		4	3	2
全日本学生選手権個人ロード	33	28	24	19	16	13	11	9	7	5		3	2	1
全日本学生選手権クリテリウム	20	16	13	11	9	7	6	5	4	3		1	-	-
全日本学生選手権個人ロードタイムトライアル	20	16	13	11	9	7	6	5	4	3		1	-	-

・ロードレース・カップ・シリーズ (RCS)

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	完走
クラス1	30	24	20	18	16	14	12	10	8	6	-	-	-	2
クラス2	20	16	13	12	11	9	8	7	5	4	-	-	-	2
クラス3	2	以下昇格者			1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最終戦 明治神宮外苑クリテ	上記各クラス毎 配点の2倍													

注1： ポイントランキングは、毎年4月1日に0点からスタートし、3月31日に終了する。

注2： ロードレース・カップにおいて、昇格者は既獲得済みポイントを持ったまま移行する。

注3： クラスを混合し同時発走で行うレースでは、高位のクラスの配点により得点を付与する。

注4： 学連登記選手以外のオープン参加者のある大会において、オープン参加者が得点対象順位に入った場合でも、それより下位の学連選手の順位繰上は行わず、リザルト上の順位に従って得点を付与する。

・トラックレース・シリーズ (TRS)

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位~
1	20	16	12	10	8	6	4	2	0
2	10	8	6	5	4	3	2	1	0
3	5	4	3	2	1	0	0	0	0
女子	20	16	12	10	8	6	4	2	0

注1： ポイントランキングは、毎年4月1日に0点からスタートし、3月31日に終了する。

注2： トラックレースシリーズにおいて、昇格者は既獲得済みポイントを持ったまま移行する。

注3： クラスを混合し同時発走で行うレースでは、高位のクラスの配点により得点を付与する。

注4： 学連登記選手以外のオープン参加者のある大会において、オープン参加者が得点対象順位に入った場合でも、それより下位の学連選手の順位繰上は行わず、リザルト上の順位に従って得点を付与する。

・ロードチームランキング

男子：ロード選手権ランキングによる各チームの上位3名のポイント合計に、全日本学生選手権チームTTに対して配点されるチームランキング用ポイント（個人のランキングには反映しない）を加算する。

女子：選手権個人ランキングの各チームの上位2名のポイント合計とする。

全日本学生選手権チームTTに対して配点されるチームランキング用ポイント表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
全日本学生選手権チームロードTT	50	40	33	28	24	20	16	13	10	7	4	3	2

2023年度ロード・カテゴリ

20220602版

・クラス1	① 2022年度又は2023年度の日本学生自転車競技連盟の下記選手権大会ロードレース10位以内入賞者 ・全日本学生選手権クリテリウム ・全日本学生選手権個人ロードタイムトライアル ・全日本学生選手権個人ロード ・全日本大学対抗選手権ロード ② 2022年度又は2023年度のチームロード上位3位以内の正選手(4名) ③ 2022年度又は2023年度全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ(以下RCS)各ラウンドクラス2優勝者(クラス1+2のレースの場合は、クラス2の最上位者) ④ 2022年度当初からクラス1の者で2022年度RCS各ラウンドクラス1での3位以内入賞者(クラス1+2のレースの場合はクラス1のみの順位ではなく総合の3位以内)
・クラス2	① 2022年度又は2023年度 ・全日本学生選手権クリテリウム 30位以内完走者 ・全日本学生選手権個人ロードTT 50位以内の者 ・全日本学生選手権個人ロード 50位以内完走者 ・全日本学生選手権チームロード 10位以内の正選手(4名) ・全日本大学対抗選手権ロード 50位以内完走者 ② 2022年度当初からクラス1及びクラス2の者で2022年度RCSポイント4以上の者 ③ 新1年生は高校在学中において下記の成績をおさめた者 ・国体ロード 10位以内 ・インターハイ個人ロード 20位以内 ・高校選抜ロード 10位以内 ・全日本ロードレース・ジュニア 10位以内 ・全日本個人ロードタイムトライアル 5位以内 ④ 2022年度及び2023年度のRCS-クラス3レース各日出走者のうち、学連登記選手の上位5%(小数点以下切上げ)を目処としてレースごとに定められる昇格者(他クラスと混走の場合はクラス3学連登記選手の5%を基準に昇格者数を定める。)
・クラス3	① クラス1およびクラス2以外の者

2023年度トラックレース・シリーズ・カテゴリ(案)

20211112版

・クラス1	① 2022年度当初よりクラス1の者で2022年度TRSポイントレースを完走した者 ② 2022年度又は2023年度の日本学生自転車競技連盟の下記選手権大会8位以内入賞経験者 ・全日本学生選手権トラック ・全日本大学対抗選手権トラック ・全日本学生オムニウム選手権 ③ 2022年度又は2023年度TRSシリーズ各戦クラス2の優勝者
・クラス2	① 2023年度の選手権大会トラックレース参加B基準を達成している者 ② 2022年度又は2023年度TRSシリーズ各戦のうち10人以上出走したクラス3ポイントレースの優勝者 ③ 2022年度当初よりクラス2の者で2022年度TRSポイントレースを完走した者
・クラス3	① クラス1およびクラス2以外の者

（目的）

日本学生自転車競技連盟憲章によれば、連盟を代表して参加する大会の選手・役員は評議員会にて決定されることとなっている。

しかし、年間2回程度行われている評議員会で上記大会すべての代表を決定するのは、日程的に無理があるため、下記の通り指針を定め決定プロセスの明確化を図るものである。

（決定機関）

実務的に評議員会の開催を待つて派遣可能な大会に関しては、評議員会において代表を決定する。

評議員会の開催時期が代表決定時期と整合しない場合、評議員会はその決定権を理事会に委譲し、評議員会に事後報告するものとする。

さらに理事会開催時期と代表決定時期とが整合しない場合、選考委員会にて下記選考基準に準じて決定し、理事会・評議委員会に事後報告する。

（選考委員会）

・理事長は、理事長，専務理事，審判委員会委員長，総務企画委員長，強化普及委員長からなる選考委員会を組織する。選考委員会委員長は理事長とする。

（選考基準）

選考は、選考委員会メンバーの合議によるが、以下を指針とする。

- ツール・ド・北海道 主催者に推薦するチームを選考
 - ・2022年全日本大学対抗選手権ロード部門総合順位、2023年全日本学生選手権個人ロードのその学校での上位3名の順位計による大学順位、2023年全日本学生選手権チームロード順位の合計数が小さいものを優位とする。
 - ・2022年全日本大学対抗選手権ロード部門総合順位無しの場合は、順位のある最低位の数+1とする
 - ・全日本学生選手権個人ロードで完走者が3名に満たない場合、完走者の最下位の順位+1を非完走者1名分の順位としてカウントする。
 - ・順位合計同数のチームがあった場合、2023年全日本学生選手権個人ロードのその学校での最上位者の順位による。
 - ・なお選考委員会は必要と認める場合、選考される最下位のチームと、次点となるチームに、混成チームの結成を勧告することができる。
- ~~夫分アーバンクラシッカー選抜チームの選手を選考
事前に参加意思を表示した者の中で2022年度のロード選手権ランキング
上位者から選考する。~~

以上